

耐塩酸・硫酸露点腐食鋼用 フラックス入りワイヤ



スラグ系フラックス入りワイヤ

●軟鋼～490MPa級高張力鋼用炭酸ガスアーク溶接

FAMILIARC™

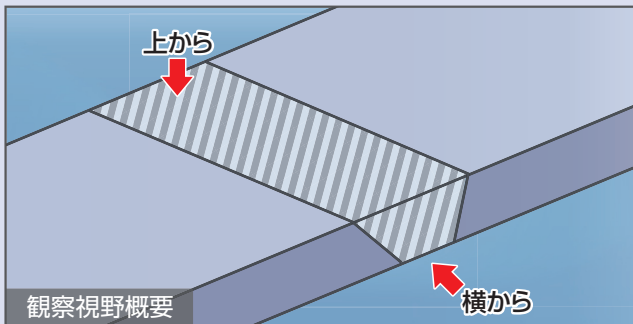
DW-50AC

効果と特長

- 1 市販の耐塩酸・硫酸露点腐食鋼と同等以上の耐食性を有する炭酸ガスアーク溶接フラックス入りワイヤです。
- 2 硫酸露点腐食鋼に対しても、従来品と同等以上の耐食性を有します。

耐塩酸露点腐食試験結果

腐食試験後外観写真 (腐食条件)/温度80℃, 塩酸濃度20%



横から



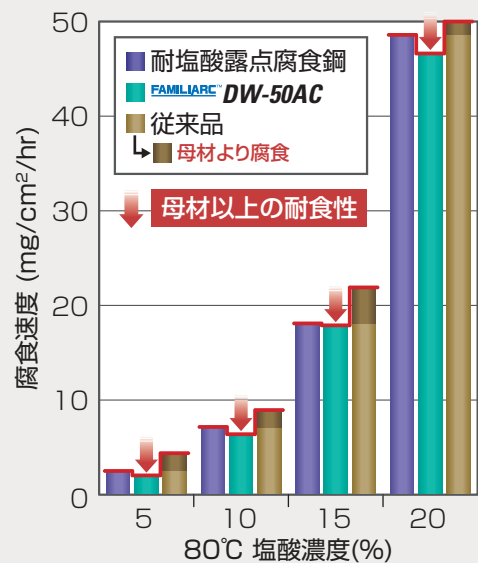
上から



腐食試験条件

	塩酸
濃度/温度	(5%, 10%, 15%, 20%)/80℃
比液量	試験片1検体あたり500mL
試験時間	6時間
雰囲気	大気開放

母材と同等以上の耐食性を実現!!



規格		適用鋼種	
材料規格		鋼種	
JIS Z 3313 T 49J O T1-1 C A-G-U		耐硫酸・塩酸露点腐食鋼 JIS G 3106 SM400A(熱延鋼板)	


溶着金属の化学成分の一例(mass%)

	C	Si	Mn	P	S	Cu	Ni	Cr	Sb
FAMILIARC DW-50AC	0.04	0.53	1.23	0.009	0.008	0.41	0.34	0.02	0.11

*) 分析位置：溶着金属中央

溶着金属の機械的性質の一例				製造寸法			
引張性能			衝撃性能	ワイヤ径(mmφ)			1.2
耐力(MPa)	引張強さ(MPa)	伸び(%)	吸収エネルギー(0°C、J)	包装単位	スプール	12.5kg巻	○
573	630	23	Avg.63(66,63,60)			20kg巻	○
					パック	250kg入り	○

- *1) JIS Z 3313準拠
- *2) 溶接条件：予熱なし、パス間温度135~150°C、270A-30V、6層12パス
- *3) シールドガス100%CO₂
- *4) 供試鋼板：JIS G 3106 SM490A供試材で2層3mm以上バタリング
- *5) 引張試験片形状：JIS Z 3111 A0号、径：10mm、標点距離：50mm
- *6) 衝撃試験片形状：JIS Z 3111 Vノッチ試験片、10mm×10mm 2mmV-notch



警告

溶接の際発生するヒュームとガスによって、健康を損なうおそれがあります。排気、換気の実施、呼吸用保護具の着用など適切な予防措置をとってください。アーク光は目や皮膚に有害です。適切なしゃ光保護具を使用してください。感電によって死に至ることがあります。通電部に触れないでください。

ワイヤの始末端部などトーチ先端以外のワイヤが、溶接中に母材、ワイヤフィードなど非絶縁部に接触するとスパークが発生し、火災、熱傷の原因になるので注意してください。

お客様へのご注意とお願い

- ①本カタログに記載された溶接材料、溶着金属、溶接金属などの諸特性データは、製品の代表的な特性や性能を説明するためのものであり、「規格」の規定事項として明記したものを以外は、保証を意味するものではありません。
- ②実際の溶接構造物における諸性能については、施工物の設計、鋼板の化学成分、施工方法、溶接条件、施工者の技量などの影響がありますのでご注意ください。
- ③本カタログ記載の技術情報を誤って使用したことにより生じた損害につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。

株式会社 神戸製鋼所

溶接事業部門

マーケティングセンター

マーケティング企画室 TEL 03-5739-6321 FAX 03-5739-6958

国内営業部

造船・化工機営業室 TEL 03-5739-6322 FAX 03-5739-6958

東日本営業室

(溶接材料) TEL 03-5739-6323 FAX 03-5739-6958

(溶接システム) TEL 03-5739-6325 FAX 03-5739-6958

北海道営業所 TEL 011-261-9334 FAX 011-251-2533

東北営業所 TEL 022-261-8812 FAX 022-261-0762

中日本営業室 TEL 052-584-6075 FAX 052-584-6109

※本製品(役務を含む)は、外国為替及び外国貿易法に定める輸出規制の対象です。輸出には、日本国政府の輸出許可が必要な場合があります。輸出のご予定がある場合には、弊社営業所へお問い合わせ下さい。その際には輸出先や用途をご確認させていただくことがありますので、ご了承下さい。

The products and services represented in this catalog are governed by the export restrictions of the Japanese Foreign Exchange and Foreign Trade Act. A Japanese government issued export permit may be necessary to export outside Japan. If export is intended, kindly consult Kobe Steel, Ltd. Welding Business and/or its sales offices. Please be advised in advance that we reserve the right to confirm the export destination including the nature and/or intended use of our products and services at the said destination.

神鋼溶接サービス株式会社

CS推進部CSグループ TEL 0466-20-3000 FAX 0466-20-3010

西日本営業室

(溶接材料) TEL 06-6206-6390 FAX 06-6206-6458

(溶接システム) TEL 06-6206-6423 FAX 06-6206-6458

中国営業所 TEL 082-258-5305 FAX 082-258-5309

四国営業所 TEL 087-823-7444 FAX 087-823-7333

九州営業所 TEL 092-451-6012 FAX 092-473-8238

グローバル推進部 TEL 03-5739-6331~6332 FAX 03-5739-6960